

田村友一郎が新作を発表 10/2~10/11 エピソード08 《舎密／The Story of C》 作品展示、パフォーマンス、オンライン配信も

ヨコハマトリエンナーレ2020では、田村友一郎によるエピソード08《舎密／The Story of C》を、横浜美術館で展開します。

10月1日(木)からオンラインで動画作品の配信をスタート、2日(金)から横浜美術館で作品を展示します。10月10日(土)11日(日)は、会場で田村氏がパフォーマンスを公開、ライブ配信も行います。

昨年11月に開催した本展のプレイベント「エピソード00 ソースの共有」で発表したパフォーマンス「畏怖／If」では、田村は19世紀末に横浜にペストをもたらした「船」に着目しましたが、本作《舎密／The Story of C》では、その続編として、引き続き「船」という存在に着目します。記憶にも新しい2020年に横浜にやってきたダイヤモンド・プリンセス号は、18年前の10月1日に長崎の造船所で建造中に火災に見舞われます。その結果、同時に建造されていた姉妹船のサファイア・プリンセス号がダイヤモンドに、ダイヤモンド・プリンセス号は修繕を経てサファイアへと入れ替わりました。このダイヤモンドとサファイアをめぐるエピソードを起点としたストーリーが10月1日より11日まで、会期を4回に分けてオンラインと横浜美術館で展開します。また、10月10日および11日は、会場でライブパフォーマンスを行うとともに、その要素を含む映像をライブ配信いたします。

エピソード08WEBサイト <https://www.yokohamatriennale.jp/2020/concept/episodo/08/>

エピソード08 《舎密／The Story of C》

〈オンライン〉

エピソード08のWEBサイトで、4つのストーリーを発表します。

<https://www.yokohamatriennale.jp/2020/concept/episodo/08/>

1. 炭化 Carbonization 会期：10月1日(木)～10月3日(土)
2. 真贋 Authenticity 会期：10月4日(日)～10月6日(火)
3. 半身 Hemicorpus 会期：10月7日(水)～10月9日(金)
4. 空蟬 Emergence 会期：10月10日(土)～10月11日(日) *パフォーマンスライブ配信

〈作品展示〉

日程：10月2日(金)～10月11日(日)

会場：横浜美術館 レクチャーホール

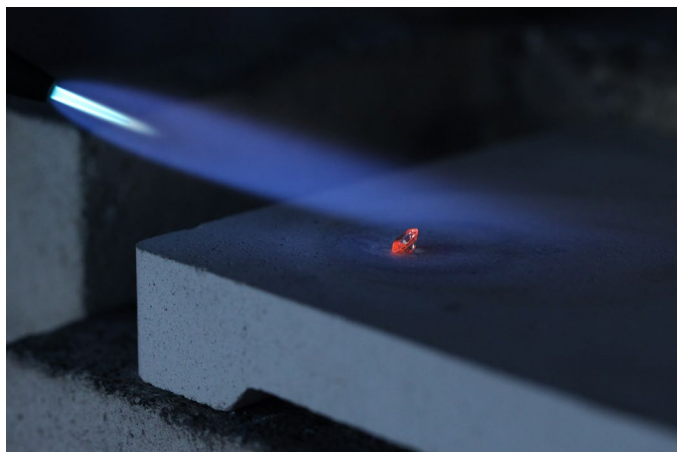
〈パフォーマンス〉

日程：10月10日(土)、10月11日(日)

会場：横浜美術館 レクチャーホール

*詳細は後日発表

《舎密／The Story of C》より
「炭化 Carbonization」
(スチール), 2020



田村友一郎(たむら ゆういちろう)

1977年、富山県生まれ、京都府を拠点に活動。

既存のイメージやオブジェクトを起点にしたインスタレーションやパフォーマンスを手掛ける。土地固有の歴史的な主題から身近な大衆の主題まで着想源は幅広く、現実と虚構を交差させつつ多層的な物語を構築する。2016年、「BODY/PLAY/POLITICS」(横浜美術館)、2019年、アジアン・アート・ビエンナーレ(台湾)出品。